

平成23年度生活環境部会活動報告

部会長 廣瀬 美笑子

1 部会での活動

平成23年度の生活環境部会は年度内に4回の会議、エコスクール実行委員会を1回開催し、部会の取り組み方針、事業（エコスクールほか）の進め方、平成24年度から始まる環境基本計画後期計画の指標の見直しについて協議を行いました。

このような多くの企画を市民の皆様に提供することで、エコスクールそのものをより認知度の高い事業とすることができたものと感じています。

2 実施事業

平成23年度の東海市エコスクールの開催実績は以下のとおり。

- | | |
|----------------|--------------|
| ① 事務局企画講座：9講座 | 協働企画講座：3講座 |
| ② 公募企画講座：3講座 | 子育て企画講座：2講座 |
| ③ 参加人数総合計：703人 | 詳細は9・10ページ参照 |

3 講座の様子



ウミガメの放流



太田川で生き物観察



森で地球温暖化のクイズに挑戦

4 活動を省みて

平成20年から始まったエコスクールは丸4年を経過しました。

平成22年度はCOP10が愛知県で開催され、同事業からのバックアップにより魅力的な企画が実施でき以前より参加希望者が増加しました。

平成23年度は、前年度に比べ、予算も限られ8講座が減少し、参加希望者も大幅に減少するのではないかと不安を感じておりましたが、参加人数は減少したものの、講座当りの参加者は増加しました。多くの方がエコスクールに参加していただけたことは大変うれしいことでした。

しかしながら、全体的には認知度はまだ不十分であり、企画内容はもちろんのこと、ちらし・ポスターなどの周知方法にも力を入れ、安定かつ継続的に魅力的な講座を開催し、多くの人々が身近な環境問題考えるきっかけ作りに繋がりたいと考えております。

5 今後の課題

今年度はCOP10関連の予算は無く、前年度に比べ開催講座及び参加者は減少したものの講座当りの参加者は増加しました。これは講座の魅力が人を引きつけたものであったと推察しております。

今後も、魅力ある講座を数多く開催していくことが課題となります。

そのためには、適宜、内容や運営の充実を図り、多くの人々が「参加してみたい!」と思う企画をシリーズ化させて行くことが重要であると考えます。また、少数のスタッフで効率的な行事を実施できる工夫をして行く必要があります。

なお、今まで公園管理事務所主催の公園で開催されていた環境学習は、講座内容が似通った主旨のものでもエコスクールとは別の事業として行われていましたが、環境学習をエコスクールの講座のひとつとして開催するための協議を始めています。

今年度は雨天のため講座が2つ中止となりましたが、屋外講座の雨天時の対応やあり方を考えて行くことも必要となります。

エコスクールは講座の企画や運営に携わっていただける多くの方の協力があってこそ成り立つものであり、これまでの協力団体に止まらず、小学校や保育園、幼稚園をはじめ、事業所、町内会等、趣味のサークルなど、多様な地域の団体の協力を求めるとともに環境意識の共通化、広域化を進め環境問題の理解や改善提起をはじめとした道徳心の向上につなげていきたいと考えます。